

平成 27 年度

事業者番号

2049

事業所番号

204900

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	テイ・エス テック株式会社 本社					前年度に おける 事業所数	3	
代表事業所所在地	市区町村	朝霞市						
	字・地番	栄町3丁目7番27号						
原油換算エネルギー 使用量 (kL)	年度	22年度(2010)	23年度(2011)	24年度(2012)	25年度(2013)	26年度(2014)		
	使用量	2,759	2,490	1,946	2,252	1,831		
産業分類名(中分類)	輸送用機械器具製造業							
分類番号(中分類)	31							
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	主な製品:四輪車用シート、四輪車用内装品の製造 従業員: 512 人						
	延床面積	48,259				m ²		
商標又は商号								

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

計画期間	22 年度	~	26 年度
目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	【第1計画期間】 平成21年度のCO ₂ 原単位を基準とし1%削減します。 【第2計画期間】 平成26年度のCO ₂ 原単位0.4957を基準とし1%削減します。	
	その他ガス		

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	テイ・エス テック株式会社 本社	朝霞市栄町3丁目7番27号
2	テイ・エス テック株式会社 埼玉工場(行田)	埼玉県行田市野3600番地
3	テイ・エス テック株式会社 埼玉工場(狭山)	埼玉県川越市南台一丁目10番2号
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

 CO₂換算(t-CO₂)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂	目標		4,659	3,987	3,880	4,666	4,970	
	実績	3,683	4,215	3,914	3,050	3,533	2,856	
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
	メ タ ン	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
	一 酸 化 二 窒 素	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
	ハイドロフルオロカーボン	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
	パーフルオロカーボン	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
	六 ぶ っ 化 い お う	目標						
		実績	0	0	0	0	0	0
温室効果ガスの合計	目標		4,659	3,987	3,880	4,666	4,970	
	実績	3,683	4,215	3,914	3,050	3,533	2,856	

 (2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

 CO₂換算(t-CO₂/指標)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	目標		0.4295	0.4295	0.4295	0.4295	0.4295	
	実績	0.4338	0.3466	0.3646	0.3649	0.3252	0.3911	
活動規模の指標								

- 4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量
別紙1-1、1-2号
- 5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況
別紙2号
- 6 温室効果ガスの過年度における推移
別紙3号
- 7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価
別紙4号

事業所番号	204900
-------	--------

別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所
 ティ・エス テック株式会社 本社

No	対策の区分		対策内容	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	370700	電動力応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	生産設備のエネルギーロス削減	H22年度より実施	
2	330200	空気調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	構内空調エネルギーロス削減	H22年度より実施	
3	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明の省エネ化	H22年度より実施	
4	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	デマンド管理によるエネルギーロス削減(朝霞本社)	H27年度より実施	
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

別紙3号 温室効果ガスの過年度における推移

(1) 温室効果ガス排出量の推移

テイ・エス テック株式会社 本社

CO₂換算 (t-CO₂)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基 準 年 度														
燃料等使用量の原油換算量 (kL)		4,178	3,966	4,045	4,661	5,037	5,207	3,759	2,411	2,759	2,490	1,946	2,252	1,831
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂		6,464	6,134	6,291	7,153	7,745	7,991	5,746	3,683	4,215	3,914	3,050	3,533	2,856
そ の 他 ガ ス	非エネルギー起源 CO ₂										0	0	0	0
	メ タ ン										0	0	0	0
	一 酸 化 二 窒 素										0	0	0	0
	ハイドロフルオロカーボン										0	0	0	0
	パーフルオロカーボン										0	0	0	0
	六 ぶ っ 化 い お う										0	0	0	0
合 計		6,464	6,134	6,291	7,153	7,745	7,991	5,746	3,683	4,215	3,914	3,050	3,533	2,856

(2) 温室効果ガス排出量原単位(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基 準 年 度									○					
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位									0.4338	0.3466	0.3646	0.3649	0.3252	0.3911

活 動 規 模 の 指 標														

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)

A事業所
テイ・エス テック株式会社 本社

自由記述欄

・ISO14001国内全事業所認証取得し、地球温暖化対策や廃棄物の削減などに取り組んでいます。

その他活動につきましては下記を参照下さい。

・テイ・エス テックレポート

<http://www.tstech.co.jp/csr/eco-report.html>